

第9回大学図書館 学生協働交流シンポジウム

2019年9月5日（木） - 9月6日（金）

島根大学松江キャンパス

9月6日（金）実施
ワークショップ成果物

BHグループ※ 企画シート

※BグループとHグループが合体している

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	アロマ図書館	グループ名	BH
企画の背景・動機	読書をよりリラックスして楽しんでもう ために空気・香りを使うことが効果 的だと考えたから。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をため らう理由、悩み	本に香りがつく。
企画内容	気分を落ちさせるような優しい 香りを漂わせるフロア・スペースを 作る。香りは利用者 ^{季節ごとにアロマを変え} に投票 してもらい決定し、曜日ごとに 香りを変える。空気清浄機にアロマ ^{オイルをスプレー} _{メモ欄} の強すぎない香りにし、本に香 りがつくと		
企画の目的(ゴール)	図書館をより心地いい空間 にし、利用者を増やす。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

<p>企画名</p>	<p>「〇〇〇」について ^知語り読書会</p>	<p>グループ名</p>	<p>BH-②</p>
<p>企画の背景・動機</p>	<p>特定の作家に限定することで、書段よりもより深く語りることができると考える。 好きな事について同士と共有することで7777が生まれる。</p>	<p>企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み</p>	<p>どう作家と決めたらいいか — 借出冊数 人が多すぎないか。</p>
<p>企画内容</p>	<p>作家を決めて代表作をとりあげて広報し集約。 ホワイトボードにメモを書きつ、意見を出す。 初めてよんだ作品、好きな本、その理由。 似て作風の作家</p>	<p>メモ欄</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ あたり本を好きな人と気軽に参加してほしいにした方がいい。 ・ 学生団体の方が、2,3名確定参加者がある方がいい。 ・ 同じにいても楽しい。 ・ 小説以外でもやるといい。 ・ 文豪のキャラの影絵をつかるといい！ ・ 研究テーマにしていい作家、Bと詳しくお話ししたい作家とか、よく知ってる作家とか、よく知ってる作家とか、よく知ってる作家とか。 ・ 参加者アンケートで次の作家について決めたい。
<p>企画の目的(ゴール)</p>	<p>メモからPOPを制作し、展示。</p>		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	トリップ・ラブラリー (trip library)	グループ名	BH ③
企画の背景・動機	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しそうかつ知的好奇心を満たしてくれると思ったから。 ・ ただの旅が、何倍も楽しくなるからと思っただけ ・ 旅を通しての自慢話の種にできそうだから 	<p>企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備、莫大なコスト。
企画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 源地の図書資料を元に、観光地につながる情報が送られてくる。 ・ 本の題材になった場所を巡る (聖地巡礼) ↓ ・ 自地元の図書館資料を元に、その土地ならではの情報の概要を知ることが出来る ・ 詳しく知りたい時はその図書館に行く。 ・ 本の題材になった場所をアポイントが教えてくれる ・ 大人数、一人旅 両方対応 	<p>メモ欄</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の改造、創像というよりはサービス機能を拡大 ・ 誰かがイドというよりは、アグリセ、電子音声付きポスターの設置など ・ 幅広く、より広くかっこいいコンセプト。 ・ 日本が主だが、海外とかにも対応できたらより better.
企画の目的(ゴール)	<ul style="list-style-type: none"> ・ その土地に詳しくなれる。 ・ 本について興味を持ってもらえる。 ・ 本が好き人は人も嫌いな人も、詳しい人も詳しくない人も、それぞれにハズレ、本について、図書館、旅を楽しくすることが出来る。 		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館ふれあいサロン	グループ名	BH-④
企画の背景・動機	<p>全ての世代に 図書館で 魅力・ワクワク感を体験してほしい。</p>	<p>企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み</p>	<p>世代への「偏見」が起きている。 集り具合にかたまりが生じるかも。 難は行きにくい...?</p>
企画内容	<p>企画の目的を明確にする 図書館に集うことに興味を持ってもらう 地域文化の継承 「昔」で地域に伝わる昔話、民謡を語る、「歌う」 「昔の遊び」、今の遊びを教え合う</p>	<p>国の本、秋葉店を 活用</p> <p>メモ欄</p>	<p>人と「出会う」機会づくり ↳ 新しい発見、つながり 地域に会話を生む 学校、地域交流センターでの広報 参加、体験型ゲームを行う 地域に「開かれた」国</p>
企画の目的(ゴール)	<p>① 図書館が単に個人で作業・学習する場ではなく、「集える」場所になれば良いと思う。 ② 地域文化の継承</p>		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	1770ウトン〜図書館百物語〜	グループ名	BH-5
企画の背景・動機	大学図書館に興味を持つ生徒に限られているため、より広く様々な生徒が図書館と本に興味を持つきっかけを作りたい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	本を用いた企画なので、本好きしか集まらない可能性が高い。長期的に学生協働も職員さんも大変。図書館にとまることになってしまえば、早く終わってしまえば、時間が空まってしまう。
企画内容	参加者を募り、図書館内外問わず本を持参してもらおう。図書館も暗くしろうそくを立てるなど雰囲気を作り、持参した本の根拠や、そこから発展させた自作物語などを語り合う 百人全員にや、2511たいのび夜通し行うため、この日の軽食も火に注意が必要。 近隣大学から参加者を募るもあり。	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	図書館に来るきっかけと、本を読んでも、きっかけがほしい。 普段図書館を利用しない人が来るきっかけがほしい。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	話題の図書館巡りツアー	グループ名	BH-6 代表
企画の背景・動機	日本中・世界中にある行きたい有名な図書館を見る 視野を広げ自館に反映させる。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	
企画内容	ツアーの企画を立ち上げる。 行きたい図書館を決定。投票？ ↓ スケジュールを立ち上げる。 ↓ 随行	メモ欄	NGワード 実現 「お金がなければならぬ」 「時間がなければならぬ実現できぬ」
企画の目的(ゴール)	本当におもしろいものを知り、自館の図書館運営をあるのと、知らずに運営するのは大違い。 利用者もいっしょに、良い図書館を見に行くといい。運営側、利用者側共に、良いものを目指せる。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

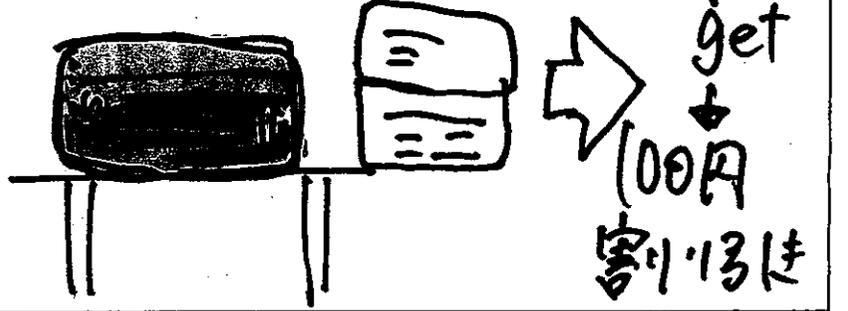
※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館をリラックス空間へ	グループ名	BH-⑦
企画の背景・動機	<p>リラックスはワクワクと少し違うのじほと思いがもれません。ですが、リラックスするためには図書館に行くとき、気持ちがあがると思っました。なので、この企画を考えました。</p>	<p>企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み</p>	<p>・ビのような空間にするのが悩みです。 (ビはマッサージ、ビニは作るのか)</p>
企画内容	<p>マッサージを受けながら本を読む。 (アロマをたいたり、アクリウムが展示したりしてあるとより良!!) ↓ マッサージ機をいかに —リラックス空間をつくる— ・日々のつらさをいやせる。</p>	<p>メモ欄</p>	<p>足湯があったら楽しそう</p>
企画の目的(ゴール)	<p>・リラックス空間があるということで 集客率UPをはかる! ・みんなが来たいくなるような図書館へ!</p>		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう!」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館ランド!	グループ名	BH8
企画の背景・動機	昔読んでいた本が今は懐かしさ、静かな場所というイメージが強い。おどろきのようになり、本が好きな人もどうでもいい人も7777する場所へ!	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 可書への説明。 ◦ 2次元 (大学の理解) <p>↳ 難しい...</p>
企画内容	<p>① みんな笑顔! 楽しい本のイベント!</p> <p>② 体験型コーナー! 新設!</p> <p>ex. 動物... animal コーナー</p> <p>魚... fish コーナー</p> <p>③ おしゃべり! コミュニケーション!</p> <p>館内の人気キャラクターを配置してカラフル空間にする!</p>	メモ欄	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 通帳 → [] ポイント制 ◦ 目録システム ためたポイントは...?! ↳ 1人1人みんなキャラクターを7777. 成長する! (見守り系) <p>食堂巻プレゼント</p>
企画の目的(ゴール)	<p>今までのなか、新しい感覚の国。</p> <p>他ではおぼろげに喜ぶ。</p> <p>「図書館ランド」</p> <p>本に愛着を持って作りたい</p>		 <p>10point get ↓ 100円 割引</p>

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	お勧めの本コンテスト	グループ名	BH9
企画の背景・動機	<p>お勧め本展示は結構おこなわれているが、それをコンテスト形式にしたらかもしろいと思ったから。 本を知ってもらうのが機会になる。 本を知りたいように</p>	<p>企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み</p>	<p>参加者は「るが？」→ハードルを下げろ。 盛り上がる？→シロ的に行う。</p>
企画内容	<p>各自お勧め本の紹介文を書いてもらう。実際の本と紹介文をセットして飾る。利用者にどの本を読みたいか投票してもらう。投票の順位で大賞を決める。 紹介文(POP)を作成するための事前講座を行う。投票については学祭時等人を集めて行う。</p>	<p>メモ欄 特設コーナー</p>	<p>本が好きな人→OK. そうでない人→NG. <u>飛入り参加OK.</u> 図書カード付せん</p>
企画の目的(ゴール)	<p>投票の結果、大賞、準大賞の本を展示し受賞式を行う。副賞も何か用意する</p>		